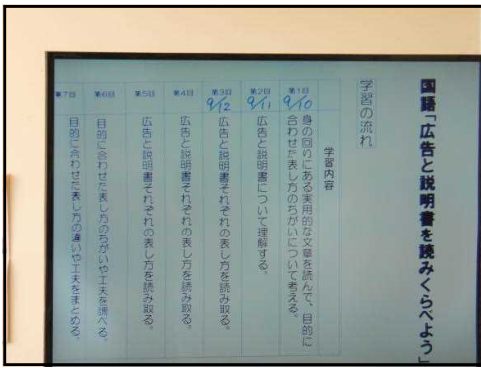


こんな授業を展開中

4 学年国語科

『身の回りの文章を読みくらべよう「広告と説明書を読み比べよう」』

めあて：広告と説明書に書かれていることを読みくらべよう。



【主体的な学習を成立させる工夫】

◇導入時に、テレビ画面に学習計画表を提示

①前時の学習内容を想起させる。

広告は多くの人を
対象にしていた

広告は商品を買っ
てもらうためのもの

②本時の学習のめあてとゴールを確認させる。

③1 単位時間のおおよその学習の流れを見通させる。



【対話的な深い学び成立の工夫】

◇ワークシート（教科書の広告を掲載したページを拡大コピー）に、広告の目的に合った表現だと思う箇所にラインマーカーで印を付けさせる。



◇個人のワークシートを持ち寄り、グループ（3人）で印を付けた部分について、1 枚のワークシートに理由を示しながらまとめる。



◇グループの代表が発表。



おすすめ

それぞれ異なる色のマーカーを使用させることにより、個人の考えが埋没することなく示され、かつ、共通点も明確になり、子供たちにとっても教師にとっても大変分かりやすい!!!

あ！印を付けた
ところが違う！

印を付けたところは同じだけど、
理由は違っているな。

そんなふうを考えれば、
もっと印が付きそうだし！
もう一度、話し合おう！

◎発表を聞き、広告の工夫がさらにありそうだと気づき、2 度目のグループワークへ！